

# 原発攻撃 美浜、高浜「不安」

## 全国の立地自治体アンケート

原発が武力攻撃に遭ったロシアのウラニヤノペロ攻撃から一年に当たり、原発が立地する十三道県二十二市町村に共同通信が十四日までにアンケートした結果、約三分の自治体が国内の原発が攻撃される可能性に「不安を感じる」と回答した。約七割の自治体は防衛や外交の問題をとして明確な回答は避けたが、自由記述では国に安全対策の強化を求める声なども多く、危機感の高まりがうかがえる。――共同通信

## 県、敦賀、おおい 「防護国の責任」

廃炉作業中も含めて全国最大規模の十五基の原発が立地する福井県内自治体は、福井、敦賀、美浜、おおい、高浜の四市町がアンケートに回答した。原発が攻撃される可能性に「不安を感じる」としたのは美浜、高浜、おおい。美浜町はウランイナ燃料を貯蔵する隣国のミサイル発射を不安材料に挙げ、高浜町は「日本のミサイル防衛体制について熟知していない」との理由で「不安を感じる」を回答した。おおい市は「その他」と回答。「武力攻撃に対する原発の防護については、国が責任をもって取り組む必要がある」という県の考え方は、敦賀、おおい両市町も共通している。武力攻撃への安全対策について、おおい市は「十分」としたおおい町は「原発やその事業者自体が武力攻撃を防ぐ堅牢性や態勢を持つことは現実的でない」との考えで、「武力攻撃に遭った事態とならぬよう対応を」と国に要請した。

「不安を感じる」のは、関西電力の原発がある美浜町と高浜町や、東北電力女川原発がある宮城県石巻市、東京電力柏崎刈羽原発がある新潟県柏崎市など十一市

町。十三道県を除く、基礎自治体の半数だった。理由は「ウラニヤノペロの状況を見ると当然不安を感じる」(愛媛県伊方町)、「日本の原発へ武力攻撃が起きないとは言えない」(静岡県御前崎市)など。

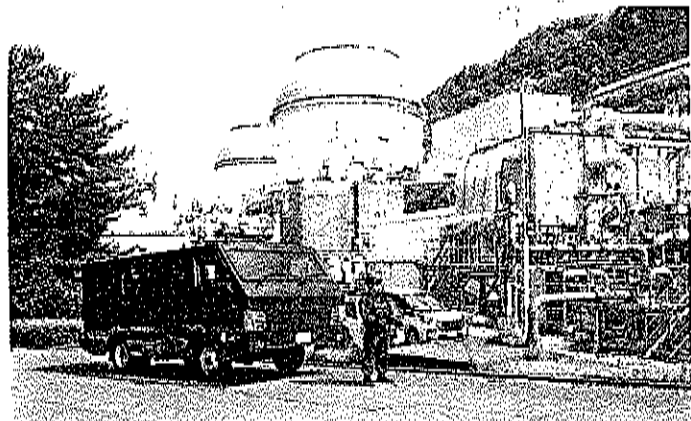
残りの十三道県十二市町は「不安を感じる」「不安は感じない」とした選択肢は選ばず、「外交上、防衛上の観点で国が検討すべき課題」などと自由記述での回答が多かった。自由記述では「防護対策について再検証し、自衛隊などの拡充強化を国に求める」(石川県志賀町)、「新規制基準は武力攻撃への対応を求めている。国には防護対策を求めたい」(伊方町)、「原発の設備面での安全対策でなく、ミサイル攻撃などからいかに原発を守るか、国防の観点で議論し、対策を講じる必要がある」(佐賀県玄海町)などの意見が記された。

「近隣国でかつてない頻度でのミサイル発射もあり、有事に標的になる恐れがある」(美浜町)など、北朝鮮の発射実験を念頭に懸念が高まったと考える自治体も複数あった。アンケートは一二月、廃炉作業中や建設中を含め、原発がある十三道県二十二市町村を対象に選択式と自由記述で回答を得た。三月十三日時点で集計した。

- 各地の原発とアンケート対象の十三道県22市町村は次の通り。
- 【北】北海道、柏村
  - 【東】大関、樹海、東通村、大関町
  - 【女】宮城県、石巻市、女川町
  - 【福】福島県、第一、第二、福島町、大熊町、双葉町、楢葉町、富岡町
  - 【東】茨城県、東海第二、海村
  - 【柏】新潟県、柏崎市、刈羽村
  - 【志】石川県、志賀町
  - 【敦】福井県、敦賀市、美浜町、おおい町、高浜町
  - 【海】静岡県、御前崎市
  - 【島】島根県、松江市
  - 【伊】愛媛県、伊方町
  - 【文】佐賀県、玄海町
  - 【川】鹿児島県、薩摩川内市

# 原発への武力攻撃想定外

国内の原発は、東京電力福島第一原発事故を契機にテロ対策が強化されたが、ロシアによるウクライナ侵攻のよ  
うな武力攻撃までは想定していない。  
岸田政権が原発の最大活用を掲げる  
中、北朝鮮のミサイル発射も相次いで  
おり、立地自治体の不安は高まってい  
る。国は武力攻撃を受けても「防衛問  
題として対応する」と強調するが、本  
当に原発を守るかどうか懸念の声も  
上がる。



福井県内の原発を警備する  
警備隊員と黒いバン

## ウクライナ侵攻 脆弱さ浮き彫り

### ◆不安

「これだけ発射頻度が高  
いと、方が一の事態も意識  
する。いつも警戒感を持っ  
ている」。関西電力美浜原  
発が立地する美浜町の担当  
者は十四日、同日午前の北  
朝鮮のミサイル発射を受け  
て不安を漏らした。原発は  
原子炉を冷やす水を確保す  
るために海沿いに建設され  
ており、有事には空や海か  
ら標的になりかねないとの  
懸念は国内の原発全てに共  
通する。

原発の原子炉は頑丈な格  
納容器に収められ、厚いコ  
ンクリート建屋の中にあ  
る。原発の新規制基準は、  
意図的な航空機衝突にも耐  
えるテロ対策を電力会社に  
求めている。しかし、武力  
攻撃にどの程度耐えられる  
かは分からない。

政府は弾道ミサイルなど  
で攻撃された場合は、海上  
自衛隊のイージス艦や航空  
自衛隊のPAC3（地对空  
誘導弾パトリオット）など  
で多層的に迎撃すると説明  
している。

### ◆喪失

ウクライナ侵攻で浮き彫  
りになったのは原発の脆弱

さだ。昨年三月には稼働中  
のザポロジエ原発が砲撃、  
制圧された。侵攻開始から  
一年が経過した現在も激し  
い戦闘地域にあり、周囲で  
は大規模な爆発が頻発。原  
子炉の冷却に不可欠な電源  
の喪失が繰り返されている。

原発は原子炉などがミサ  
イルで直接的に破壊されな  
くとも、送電網や周辺の配  
管が損傷すれば、大事故に  
つながる可能性がある。福  
島第一原発事故では、地震  
と津波で全電源を喪失し、  
核燃料を冷却できなくなっ  
たことで炉心溶融（メルト  
ダウン）が起きた。

ザポロジエ原発では今月  
九日にも全ての外部電源が  
一時的に喪失し、非常用デ  
イゼル発電機を稼働させ  
る事態になった。国際原子  
力機関（IAEA）のグル  
ッシ事務局長は「このまま  
では、いつか運が尽きる」  
と述べ、電源喪失が事故故  
につながることに強い危機  
感を示した。IAEAは原  
発周囲に安全管理区域を設  
ける必要性を訴える。

### ◆備え

国内の原発では二〇〇一  
年の米中核同時テロ後、警  
察が自動小銃やサブマシン  
ガンを備えた警備隊を常駐  
させ二十四時間体制で警戒  
している。政府は昨年十二  
月、自衛隊、電力会社など  
の連携をさらに緊密化する  
ため「原子力発電所等警備  
連絡会議」を新たに設置。  
航空自衛隊は昨年十一月、  
関西電力大飯原発があるお  
おい町で、PAC3を機動  
展開する訓練を実施。原発  
立地地域での訓練は初めて  
だ。

松野博一官房長官は十四  
日の記者会見で、原発を含  
む国内施設への武力攻撃は  
「わが国の防衛の問題だ。  
政府全体で必要な備えを行  
っており、あらゆる事態への  
対応に万全を期す」と強  
調した。だが、原発問題に  
詳しい笹川平和財団の小林  
祐喜研究員は「戦争になれば  
原子力施設を守る手段は  
ない。原発への攻撃は国際  
法違反で、攻撃した国を確  
実に戦争犯罪に問える仕組  
みづくりを進めるしかない  
」と指摘している。